

2022年9月30日

「水俣・熊本みらい基金」2021 年度活動報告書

企画テーマ	水俣、自然と暮らしのアーカイブ
取組み実施期間もしくは日時	2021年11月～2022年9月

【目的】

近年、新たに水俣に関心を持つ人たちが増えている。東日本大震災や原発事故、新型コロナウイルスの蔓延などをきっかけにこれまでの物質主義の社会のありかたに疑問を持った人たちだ。

この現象から、世の中の価値観が変わる転換期にあるように感じる。

彼らの多くは、自分や自然を犠牲にしてお金を稼ぐよりも、これからは自分にも自然にもストレスの少ないライフスタイルや社会デザインのヒントを求めている。

水俣では、水俣病が起こったことで見直され大切にされている自然に調和した暮らしがある。「暮らしの在り方」を意識し実践している水俣の人たちの暮らしを映像で記録し伝えることでこれからの時代の道標にしたい。

また、映像はSNSやYouTubeなどで公開し、新たな映像作品が生まれるきっかけや水俣の映像作品を集めた映画祭などが催せれるきっかけになることも期待している。

【内容】

水俣を中心に自然との関わりを大切に生活している人の暮らしを映像で記録する。記録した映像は、YouTubeで公開した。

新型コロナの影響で動画の撮影・編集は予定していた委託先から変更などがあり、スケジュールを変更し、下記の2名の映像を記録した。中村鮮魚の撮影をおこなったが、未完了であるため、今後も継続する。

取材先および動画のリンク

- ① 柏木敏治さん
動画のリンク先 <https://youtu.be/Rni19dTp5ko>
- ② 金刺宏子さん
動画のリンク先 <https://www.youtube.com/watch?v=cXz8gNWwCi4>

【今後について】

今後も、映像の記録を継続したい。

さらに、より多くの方に動画を見ていただけるような記録した映像に関わる企画番組を作成し、YouTubeで配信したい。